

目標

- 基本理念、目指す将来像の実現に向けて、計画の基本方針およびその目標を設定しました。
- 目標設定については、達成状況の進捗管理を行うために、客観的指標による7つの目標値を設定しました。

基本方針	目標	目標値
コンパクトなまちづくりを先導する公共交通網の形成	都市拠点への公共交通を利用した外出の増加	都市拠点におけるバス総乗降者数 現況：815人/日 将来（H34）：978人/日
		デマンド交通の交通結節点への利用者数 現況：2,571人/年 将来（H34）：3,085人/年
便利で使いやすい公共交通網の形成	生活の様々な場面で公共交通の利用を増加	路線バスの利用者数 現況：981人/日 将来（H34）：1,177人/日
		バスサービスを受ける人口割合 現況：63.3% 将来（H34）：68.3%
市民・交通事業者・行政の協働による公共交通の維持	三位一体で公共交通を運営維持	バス路線の収入 現況：2億900万円 将来（H34）：2億3,000万円
		市の財政負担額（路線バス運行費） 現況：4,970万円 将来（H34）：4,970万円以下（現状以下）
		市民の意識変化（公共交通が必要不可欠な手段であるという認識率） 現況：12.8% 将来（H34）：25.6%

取組施策と事業スケジュール

- 基本方針に基づき目標を達成するため、以下の13の取組施策を実施します。

基本方針	目標	取組施策	実施主体	実施スケジュール					
				2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度以降
コンパクトなまちづくりを先導する公共交通網の形成	都市拠点への公共交通を利用した外出の増加	効率よく都市拠点へアクセスするバス路線網の見直し	新居浜市交通事業者	検討	実施	適宜必要に応じて見直し			
		路線バスと連携したデマンドタクシーへの見直し	新居浜市交通事業者	検討	実施	適宜必要に応じて見直し			
便利で使いやすい公共交通網の形成	生活の様々な場面で公共交通の利用を増加	バス路線間やバス路線・デマンドタクシー間の乗継を考慮した運賃制度の検討	新居浜市交通事業者	検討	実施	適宜必要に応じて見直し			
		快適なバス待ち環境の整備	新居浜市交通事業者		実施				
		一目で行き先がわかるバスナンバーの導入	交通事業者	検討	実施	適宜必要に応じて見直し			
		利便性を高めるバス情報の提供	新居浜市交通事業者	検討		実施			
		誰もが使いやすいバリアフリーに対応した車両の導入	新居浜市交通事業者			実施			
		バス停までのアクセス性を高めるサイクル&バスライド	新居浜市			実施			
市民・交通事業者・行政の協働による公共交通の維持	三位一体で公共交通を運営維持	企業が主体となったエコ通勤の実施	市民 交通事業者 新居浜市			実施			
		健康促進に着目した公共交通転換の実施	市民 交通事業者 新居浜市			実施			
		ノーマイカーデーの実施	市民 交通事業者 新居浜市			継続実施			
		交通環境学習の実施	市民 交通事業者 新居浜市			実施			
		公共交通ガイドブックの更新・充実	新居浜市	検討	実施	適宜必要に応じて見直し			

推進体制と進捗管理

- 推進を図る体制として、「新居浜市地域公共交通活性化協議会」において、計画を推進・進捗管理します。
- 実施計画の立案・最適化（Plan）、計画的な施策の実施（Do）、目標に対する達成度の評価と課題・問題点の整理（Check）、改善策の検討（Act）というサイクルで進捗管理を行い、次年度以降につなげながら計画を推進します。